

## 令和4年度 男子第75回・女子第31回 関東高等学校駅伝競走大会要項 (抜粋)

主催 関東高等学校体育連盟・関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会・茨城県教育委員会  
 主管 関東高等学校体育連盟陸上競技専門部・茨城県高等学校体育連盟・(一財)茨城陸上競技協会  
 後援 (公財)茨城県スポーツ協会・ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会・毎日新聞社  
 協力 ひたちなか警察署

1. 期 日 令和4年11月18日 (金) 14時00分 監督会議 ひたちなか市体育館サブアリーナ  
 15時00分 開会式 ひたちなか市体育館サブアリーナ  
 11月19日 (土) 10時10分 女子スタート  
 12時30分 男子スタート

2. 会 場 ひたちなか市総合運動公園陸上競技場 周辺コース  
 茨城県ひたちなか市新光町49  
 開会式会場 ひたちなか市総合運動公園体育館サブアリーナ

3. 区間と距離	【男子】	【女子】
	第1区 10 km	第1区 6 km
	第2区 3 km	第2区 4.0975 km
	第3区 8.1075 km	第3区 3 km
	第4区 8.0875 km	第4区 3 km
	第5区 3 km	第5区 5 km
	第6区 5 km	総計 21.0975 km
	第7区 5 km	
	総計 42.195 km	

### 4. 参加資格

- (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 関東地区(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)所在の高等学校で、当該都県陸上競技協会の登録者であること。
- (3) 出場者は2003年4月2日以降に生れた者。ただし、同一学年での出場は1回に限る。
- (4) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転学後6ヶ月未満の者は出場できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合には所属高体連会長の許可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる)
- (7) 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)に定める生徒以外で競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高体連が推薦する生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
- (9) 関東高等学校体育大会参加制限  
 (外国人留学生の出場枠について)
  - ① 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
  - ② 在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。
  - ③ 年齢は2003年4月2日以降に生まれたもの。
  - ④ 短期留学生は除く。
  - ⑤ 人数については、次の「6 競技規定」(2)に記す。

[大会参加資格の別途に定める規定]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高体連の大会参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア 関東高体連の目的及び永年にわたる活動を理解し尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、年齢、修業年限ともに、高等学校と一致していること。
    - ウ 各学校にあつては、都県高体連の予選から出場を認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一貫として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際して守るべき条件
    - ア 関東高等学校総合体育大会開催基準を遵守し、本大会規定に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 5. 参加制限

- (1) 都県高体連主催の駅伝大会（予選）を通過した6チームとする。

## 6. 競技規定

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 男子の部、監督1名・選手10名とする。女子の部、監督1名・選手8名とする。  
ただし、選手のうち外国人留学生のエントリーは2名以内とし、出場については1区を除く区間で1名とする。申し込み後の選手変更は認めない。
- (3) 男子第1区から第7区、女子第1区から第5区のオーダーは、学校受付時にオーダー用紙（B-5）を提出する。
- (4) オーダー提出後の選手変更は交代選手をその区間に補充し、必ず医師の診断書を添えた選手変更届（B-7）を女子は大会当日8時00分までに男子は大会当日10：00までに大会本部に提出する。
- (5) 引継ぎは主催者で用意したタスキを用いる。
- (6) 競走には一切伴走を認めない。
- (7) 競技は2022年（公財）日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走規準、本大会申し合わせ事項による。

## 7. 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
- (3) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

## 8. 安全管理

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高体連作成の「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関しては、関東高体連作成の「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

9. 申し込み方法 (省略)

10. 参加料 (省略)

11. 宿泊等 (省略)

正式な要項および各都県高体連の指示に従ってください。

12. 表彰

- (1) 総合は第8位まで表彰する。
- (2) 区間優勝者には、区間賞を授与する。
- (3) 出場回数20回、30回、40回、50回、60回の学校を「開会式」にて表彰する。

13. 学校受付・監督会議及び開会式・閉会式

- (1) 委員長会議 令和4年11月18日(金) 11時00分～ (ひたちなか市体育館ミーティングルーム2)
- (2) 学校受付 令和4年11月17日(木) 12時00分～15時00分 (ひたちなか市体育館)
- 令和4年11月18日(金) 8時30分～13時30分 (ひたちなか市体育館)
- (3) 監督会議 令和4年11月18日(金) 14時00分～ (ひたちなか市体育館サブアリーナ)
- (4) 開会式 令和4年11月18日(金) 15時00分～ (ひたちなか市体育館サブアリーナ)

14. その他

- (1) 大会役員・審判車両以外は競走路への進入を禁止する。
- (2) 試走は一切禁止する。
- (3) ナンバーカードは主催者で用意する。選手は胸、背にナンバーカード(チーム番号)をつけること。
- (4) 競走用タスキは主催者で用意したものを使用する。
- (5) スタート時のコース順は学校受付時に抽選により決定する。
- (6) プログラムは各学校に1部無料配布する。
- (7) 競技運営上、各中継所で先頭から著しく遅れた場合は、繰り上げスタートを実施する。
- (8) 各都県のナンバーカード番号は下記の通りとする。

茨城	1～6	千葉	41～46
栃木	11～16	東京	51～56
群馬	21～26	神奈川	61～66
埼玉	31～36	山梨	71～76